



平成23年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 スズキ株式会社

コード番号 7269 URL <http://www.suzuki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 鈴木 修

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長

(氏名) 小林 聖慈

TEL 053-440-2030

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	1,927,710	8.4	92,456	85.6	106,494	84.2	42,609	175.0
22年3月期第3四半期	1,778,830	23.8	49,827	25.0	57,812	19.1	15,493	28.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	76.11	69.93
22年3月期第3四半期	35.65	31.11

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	2,235,725	1,081,516	42.6	1,697.16
22年3月期	2,381,314	1,089,757	40.0	1,708.16

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 952,051百万円 22年3月期 951,983百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期		5.00		7.00	12.00
23年3月期		6.00			
23年3月期 (予想)				6.00	12.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,550,000	3.3	100,000	26.0	110,000	17.2	35,000	21.0	62.49

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳細は、[添付資料]4ページ「2. その他の情報」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 有
以外の変更 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期3Q	561,047,304株	22年3月期	557,387,304株
期末自己株式数	23年3月期3Q	80,164株	22年3月期	73,245株
期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期3Q	559,874,802株	22年3月期3Q	434,634,150株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通しについては、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありえますことをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動(主に円/米ドル相場、円/ユーロ相場)などが含まれます。

業績予想の前提となる条件等については、[添付資料]4ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13
4. 補足情報	14
連結売上の内訳	14

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

・当期の経営成績

当第3四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経営環境は、アジアを中心とした経済回復や各国政府による景気対策等の影響により、世界経済は緩やかな回復を見せているものの、依然として欧米では高い失業率が続くなど、引き続き厳しい状況にあります。国内においては、海外経済の拡大や景気対策の効果に支えられ、緩やかな回復基調で推移していましたが、後半には、為替相場の急激な変動や景気対策効果の減退で輸出や生産が減少し、更には失業率が引き続き高水準にあるなど、景気は停滞しており、経済環境はより厳しさを増す状況となりました。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間は、北米、欧州での売上高は前年同期を下回ったものの、日本での四輪車の販売増加、アジアでの二輪車、四輪車の販売増加等により、連結売上高は1兆9,277億円と前年同期に比べ1,489億円(8.4%)の増加となりました。連結利益の面でも、為替影響や諸経費・研究開発費・減価償却費の増による減益を、売上増加、原価低減等による増益で吸収し、営業利益は925億円(前年同期に比べ427億円増加)、経常利益は1,065億円(前年同期に比べ487億円増加)、四半期純利益は426億円(前年同期に比べ271億円増加)となりました。

<セグメント別の業績>

(二輪車)

アジアでの売上は増加しましたが、北米、欧州、日本での減少により、二輪車事業の売上高は1,863億円と前年同期に比べ89億円(4.6%)の減少となりました。損益面では、欧米向け大型二輪の販売低迷が続く、70億円の営業損失となりましたが、アジアでの業績改善等により営業損失は前年同期に比べて、71億円減少しました。

(四輪車)

国内は、エコカー購入補助金制度終了により、10月以降、市場が低迷しましたが、新型「スイフト」の発売や営業力強化により拡販をはかった結果、国内売上高は前年同期を上回りました。海外売上高も、インドやインドネシアなどアジアを中心とした新興国の販売増加により、前年同期を上回りました。その結果、四輪車事業の売上高は1兆7,220億円と前年同期に比べ1,480億円(9.4%)の増加となりました。営業利益についても916億円と前年同期に比べ357億円(63.7%)の増加となりました。

(特機等)

特機等事業の売上高は、欧州、北米、アジア、大洋州を中心に増加し、335億円と前年同期に比べ51億円(17.9%)の増加となりました。営業利益についても、51億円と前年同期に比べ9億円(22.9%)の増加となりました。

(金融)

金融事業の売上高は473億円と前年同期に比べ138億円(22.5%)の減少となり、営業利益は22億円と前年同期に比べ8億円(26.9%)の減少となりました。

<所在地別の業績>

(日本)

売上高は、二輪車は減少したものの、四輪車の国内販売、欧州・アジア・中南米向け輸出等が増加し、11,690億円と前年同期に比べ1,232億円(11.8%)の増加となりました。営業利益は、為替影響による減益を、売上増加、原価低減等による増益で吸収し、487億円と前年同期に比べ321億円(192.7%)の増加となりました。

(欧州)

各国政府の自動車買い替え助成策終了の影響などにより、売上高は2,398億円と前年同期に比べ848億円(26.1%)の減少となりました。営業利益についても、24億円と前年同期に比べ19億円(43.8%)の減少となりました。

(北米)

二輪車、四輪車の販売減少により、売上高は654億円と前年同期に比べ327億円(33.3%)の減少となりました。損益面については、25億円の営業損失となりましたが、諸経費の減等により、前年同期に比べて営業損失は98億円減少しました。

(アジア)

インド、インドネシア、パキスタン、タイなど各国での二輪車、四輪車の販売が増加したことにより、売上高は7,042億円と前年同期に比べ1,470億円(26.4%)の増加となりました。営業利益については、374億円と前年同期に比べ46億円(10.9%)の減少となりました。

(その他の地域)

大洋州、アフリカなどでの四輪車の販売増加により、売上高は577億円と前年同期に比べ92億円(18.8%)の増加となり、営業利益についても、33億円と前年同期に比べ25億円の増加となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は2兆2,357億円(前連結会計年度末比1,456億円減)、また、負債の部は1兆1,542億円(前連結会計年度末比1,373億円減)、純資産の部は1兆815億円(前連結会計年度末比82億円減)となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは1,365億円の増加(前年同期は2,300億円の資金増加)となり、投資活動では有形固定資産の取得や投資など662億円の資金を使用(前年同期は2,578億円の資金減少)しました結果、フリー・キャッシュ・フローは703億円のプラス(前年同期は278億円の資金減少)となりました。財務活動では第三者割当増資により資金が増加しましたが、借入金の返済をしました結果、479億円の資金が減少(前年同期は35億円の資金増加)しました。

その結果、現金及び現金同等物の当第3四半期連結会計期間末残高は5,881億円となり、前連結会計年度末に比べ46億円増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成22年11月2日公表値から変更ありません。当社グループは一丸となってあらゆる分野での改革に取り組み、業績予想以上を達成すべく事業活動を展開してまいります。

(連結業績予想...通期)

売上高	2兆5,500億円	(前期比 3.3%増)
営業利益	1,000億円	(前期比 26.0%増)
経常利益	1,100億円	(前期比 17.2%増)
当期純利益	350億円	(前期比 21.0%増)

為替レート

1米ドル = 84円 (上期 89円、下期 80円)

1ユーロ = 112円 (上期114円、下期110円)

連結業績予想については、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありえますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動(主に円/米ドル相場、円/ユーロ相場)などが含まれます。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

簡便な会計処理

採用した簡便な会計処理のうち、重要なものはありません。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。なお、法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額を一括し、法人税等として表示しています。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用しています。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しています。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響は軽微です。

企業結合に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)、「『研究開発費等に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第23号 平成20年12月26日)、「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成20年12月26日)、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)を適用しています。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	176,795	147,394
受取手形及び売掛金	188,416	248,565
有価証券	530,570	602,388
商品及び製品	203,060	172,322
仕掛品	20,352	19,380
原材料及び貯蔵品	44,997	44,492
その他	203,557	248,491
貸倒引当金	3,840	3,698
流動資産合計	1,363,910	1,479,336
固定資産		
有形固定資産	531,038	565,853
無形固定資産	4,410	2,824
投資その他の資産		
投資有価証券	177,026	152,080
その他	160,487	182,435
貸倒引当金	946	1,002
投資損失引当金	201	214
投資その他の資産合計	336,366	333,299
固定資産合計	871,815	901,977
資産合計	2,235,725	2,381,314
負債の部		
流動負債		
買掛金	310,405	391,874
短期借入金	238,652	260,937
未払法人税等	29,001	13,129
製品保証引当金	59,977	60,715
その他	191,889	207,258
流動負債合計	829,925	933,915
固定負債		
新株予約権付社債	149,975	149,975
長期借入金	108,372	136,104
退職給付引当金	37,268	39,337
その他の引当金	7,601	8,565
その他	21,066	23,658
固定負債合計	324,283	357,641
負債合計	1,154,209	1,291,556

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	138,014	134,803
資本剰余金	144,364	141,153
利益剰余金	785,699	750,357
自己株式	75	61
株主資本合計	1,068,003	1,026,251
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	23,771	16,546
繰延ヘッジ損益	725	910
為替換算調整勘定	140,448	91,725
評価・換算差額等合計	115,951	74,268
少数株主持分	129,465	137,774
純資産合計	1,081,516	1,089,757
負債純資産合計	2,235,725	2,381,314

(2) 四半期連結損益計算書
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	1,778,830	1,927,710
売上原価	1,374,084	1,459,728
売上総利益	404,746	467,982
販売費及び一般管理費	354,918	375,526
営業利益	49,827	92,456
営業外収益		
受取利息	10,095	10,074
受取配当金	1,241	1,895
持分法による投資利益	426	2,928
その他	9,939	13,223
営業外収益合計	21,703	28,122
営業外費用		
支払利息	6,419	3,924
有価証券評価損	1	5,312
その他	7,297	4,847
営業外費用合計	13,718	14,084
経常利益	57,812	106,494
特別利益		
固定資産売却益	383	330
投資有価証券売却益	-	364
特別利益合計	383	695
特別損失		
固定資産売却損	374	325
投資有価証券売却損	1,520	2
減損損失	0	1,579
特別損失合計	1,895	1,906
税金等調整前四半期純利益	56,300	105,282
法人税等	24,578	47,302
少数株主損益調整前四半期純利益	-	57,980
少数株主利益	16,228	15,370
四半期純利益	15,493	42,609

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	56,300	105,282
減価償却費	92,813	93,927
減損損失	0	1,579
受取利息及び受取配当金	11,336	11,970
支払利息	6,419	3,924
持分法による投資損益(は益)	426	2,928
有価証券評価損益(は益)	1	5,312
売上債権の増減額(は増加)	47,075	49,266
たな卸資産の増減額(は増加)	73,163	50,047
仕入債務の増減額(は減少)	30,955	68,834
未払費用の増減額(は減少)	28,776	559
その他	36,141	26,328
小計	240,419	152,400
利息及び配当金の受取額	10,274	11,525
利息の支払額	4,875	3,408
法人税等の支払額	15,852	24,021
営業活動によるキャッシュ・フロー	229,965	136,495
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	25,546	53,627
定期預金の払戻による収入	24,932	24,804
有価証券の取得による支出	267,999	276,997
有価証券の売却による収入	124,775	344,052
有形固定資産の取得による支出	95,472	94,767
有形固定資産の売却による収入	5,078	7,428
無形固定資産の取得による支出	626	1,760
投資有価証券の取得による支出	323	24,916
その他	22,590	9,632
投資活動によるキャッシュ・フロー	257,773	66,152
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	51,505	39,935
長期借入れによる収入	67,632	21,883
長期借入金の返済による支出	6,229	26,250
株式の発行による収入	-	6,423
自己株式の取得による支出	3	14
配当金の支払額	5,644	7,267
少数株主への配当金の支払額	744	2,765
その他	0	14
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,504	47,941
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,869	17,760
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	21,432	4,640
現金及び現金同等物の期首残高	427,797	583,456
現金及び現金同等物の四半期末残高	406,364	588,097

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

	二輪車 (百万円)	四輪車 (百万円)	特機等 (百万円)	金融 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	195,175	1,532,570	28,343	22,740	1,778,830	-	1,778,830
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	41,434	90	38,319	79,843	(79,843)	-
計	195,175	1,574,005	28,433	61,059	1,858,674	(79,843)	1,778,830
営業利益 又は営業損失()	14,128	55,944	4,156	3,004	48,976	851	49,827

(注) 1 事業の区分は、市場及び販売方法の類似性に内部管理上採用している区分を加味した方法によっています。

2 各事業区分の主要製品及びサービス

事業区分	主要製品及びサービス
二輪車	小型二輪自動車、軽二輪自動車、原動機付自転車、バギー
四輪車	軽自動車、小型自動車、普通自動車
特機等	船外機、雪上車用等エンジン、電動車両、住宅
金融	販売金融等

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

	日本 (百万円)	欧州 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	785,110	318,771	96,753	529,650	48,545	1,778,830	-	1,778,830
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	260,678	5,798	1,351	27,500	0	295,329	(295,329)	-
計	1,045,788	324,570	98,105	557,150	48,545	2,074,159	(295,329)	1,778,830
営業利益 又は営業損失()	16,624	4,317	12,272	42,041	768	51,479	(1,651)	49,827

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 欧州 …… ハンガリー、英国、ドイツ
- (2) 北米 …… 米国、カナダ
- (3) アジア …… インド、インドネシア、パキスタン
- (4) その他の地域 …… オーストラリア、コロンビア

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

	欧州	北米	アジア	その他の地域	計
海外売上高(百万円)	338,363	100,891	559,477	110,595	1,109,327
連結売上高(百万円)					1,778,830
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	19.0	5.7	31.5	6.2	62.4

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 欧州……………ハンガリー、英国、ドイツ

(2) 北米……………米国、カナダ

(3) アジア……………インド、インドネシア、中国

(4) その他の地域……………オーストラリア、コロンビア

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等の意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、経営組織の形態と製品及びサービスの特性に基づいて、「二輪車」「四輪車」「特機等」「金融」の4つを報告セグメントとしています。

各セグメントの主要製品及びサービスは以下のとおりです。

セグメント	主要製品及びサービス
二輪車	二輪車、バギー
四輪車	軽自動車、小型自動車、普通自動車
特機等	船外機、雪上車用等エンジン、電動車両、住宅
金融	販売金融等

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年12月31日）

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額
	二輪車	四輪車	特機等	金融	計		
売上高							
外部顧客への売上高	186,289	1,687,249	33,467	20,705	1,927,710	-	1,927,710
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	34,779	69	26,612	61,460	(61,460)	-
計	186,289	1,722,028	33,536	47,317	1,989,171	(61,460)	1,927,710
セグメント利益又は損失 () (注) 2	7,054	91,590	5,106	2,196	91,838	617	92,456

(注) 1 セグメント利益又は損失 () の調整額は、セグメント間取引消去です。

2 セグメント利益又は損失 () は、四半期連結損益計算書における営業利益です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年12月31日）

(固定資産に係る重要な減損損失)

「四輪車」セグメントにおいて、営業拠点における資産グループ等のうち、時価が著しく下落した資産グループ等の帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しました。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において1,579百万円です。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれんの発生益はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号平成20年3月21日)を適用しています。

(参考資料)

参考情報として、所在地別の業績を以下のとおり開示します。

【所在地別の業績】

当第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

	日本 (百万円)	欧州 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	881,738	236,285	63,458	688,548	57,679	1,927,710	-	1,927,710
(2)所在地間の内部売上高 又は振替高	287,289	3,527	1,932	15,687	1	308,439	(308,439)	-
計	1,169,028	239,812	65,391	704,236	57,681	2,236,150	(308,439)	1,927,710
営業利益 又は営業損失()	48,655	2,426	2,543	37,440	3,260	89,239	3,217	92,456

(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

【連結売上の内訳】

(単位：数量 千台未満切捨て、金額 百万円未満切捨て)

		前第3四半期 連結累計期間 (21.4.1～21.12.31)		当第3四半期 連結累計期間 (22.4.1～22.12.31)		比較増減	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額
二 輪 車	国内	62	20,143	57	18,026	4	2,117
	海外	857	175,031	917	168,263	60	6,768
	欧州	65	50,228	56	39,300	9	10,928
	北米	43	33,704	13	13,035	30	20,668
	アジア	665	64,718	782	81,164	116	16,446
	その他	82	26,379	65	34,761	17	8,382
	計	919	195,175	975	186,289	55	8,885
四 輪 車	国内	494	616,052	543	644,161	49	28,108
	海外	1,111	916,517	1,358	1,043,087	247	126,569
	欧州	211	282,704	192	239,944	19	42,760
	北米	29	60,169	22	46,208	6	13,960
	アジア	800	492,456	1,043	638,774	242	146,317
	その他	69	81,187	99	118,160	30	36,973
計	1,606	1,532,570	1,902	1,687,249	296	154,678	
特 機 等	国内	-	10,594	-	10,808	-	214
	海外	-	17,749	-	22,658	-	4,908
	欧州	-	5,401	-	6,676	-	1,274
	北米	-	7,016	-	8,076	-	1,059
	アジア	-	2,302	-	3,339	-	1,036
	その他	-	3,028	-	4,565	-	1,537
計	-	28,343	-	33,467	-	5,123	
小 計	国内		646,791		672,997		26,206
	海外		1,109,298		1,234,008		124,709
	欧州		338,335		285,921		52,413
	北米		100,891		67,320		33,570
	アジア		559,477		723,278		163,800
	その他		110,595		157,487		46,892
	計		1,756,090		1,907,005		150,915
金融		-	22,740		20,705		2,035
合計		1,778,830		1,927,710		148,880	